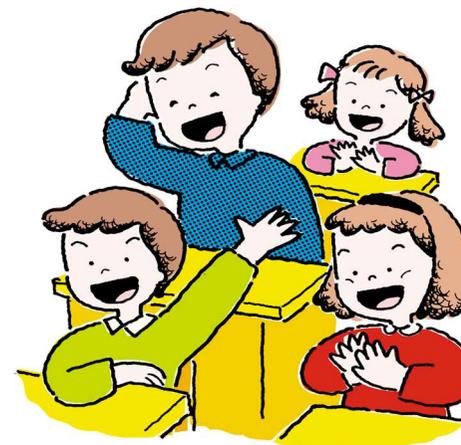


サポートルームを利用するには・・・

- ① 学校に相談
- ② 学校内での話し合い（面談・校内委員会等）
- ③ 教育センターへ申し込み（学校を通して）
- ④ 教育センターの担当者決定後、保護者が電話予約
- ⑤ 教育センターで相談・心理検査の実施
- ⑥ サポートルームの体験
- ⑦ 大田区の就学支援委員会で判断
- ⑧ 利用開始

サポートルームの案内



<連絡先>

大田区立馬込第三小学校（拠点校）

電話 03-3773-3971

大田区立馬込小学校（巡回校）

電話 03-3773-3965

大田区立池雪小学校（巡回校）

電話 03-3726-0126

<特別支援教室（サポートルーム）と巡回指導教員について>

大田区では、平成28年4月から大田区立小学校全校に特別支援教室を設置し、サポートルームと名付けました。

各校のサポートルームには、巡回指導教員が巡回して、指導や支援を行います。

巡回指導教員は、サポートルームで個々の児童の課題に応じて、個別指導や小集団指導を行います。また、クラス内に入り、授業参観をしたり、担任と連携して児童を支援したりします。保護者や児童からの相談にも対応します。

こんな子どもたちのための教室です

- ・授業中立ち歩くなど、落ち着かない様子が見られる。
- ・まわりのちょっとしたことに気を取られ、感情が不安定になる。
- ・身の回りの整理整頓ができない。
- ・周囲の状況が分からずに行動する。
- ・友人関係が円滑に行えない。
- ・言葉で表現するのが苦手である。
- ・興味・関心のこだわりが強い。
- ・細かな手先の作業や全身運動が苦手である。
- ・特定の教科や一部の学習だけでのつまずきが目立つ。
- ・場面緘黙や神経症の習癖（チック、極端な指しゃぶり等）が見られる。

自分のクラスでの学習の他に、個別や小集団で学習することによって成長が期待できる子どもたちが対象になります。

このような指導をしています

なかよく遊ぶ

- ・負けそうになっても怒らない。
- ・勝っても自慢しない。
- ・ルールを守って遊ぶ。

気持ちをコントロールする

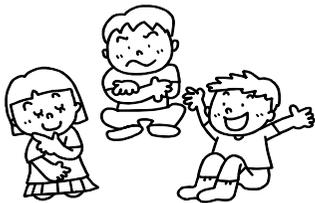
- ・怒りそうになったときに、気持ちを落ち着かせる。
- ・やりたいことができないときに気持ちを切り替える。
- ・友達と意見が違ったときに、ゆずったり、別の方法を考えたりする。

気持ちを伝える

- ・あいさつをする。
- ・「ありがとう」
- ・「ごめんね」を言う。
- ・遊びに「入れて」と声をかける。
- ・自分の思っていることを伝える。
- ・上手にことわる。

落ち着いて学習に取り組む

- ・学習習慣を身に付ける。
- ・集中を持続する力を伸ばす。
- ・自分に合った学習方法を身に付ける。



指導形態

- ・普段は自分のクラスで学習し、決められた時間にサポートルームで指導を受けます。
- ・自分の課題に合わせて、個別指導や小集団指導を受けます。
- ・指導時数は子どもの実態や学校の状況に応じて決めます。（週1時間から8時間）